



ご提案資料 【バーチャル展示会 総合】

“集客できるバーチャル展示会”を実現するには？



こんなお悩みありませんか？

バーチャル展示会の効果的な手法を知りたい



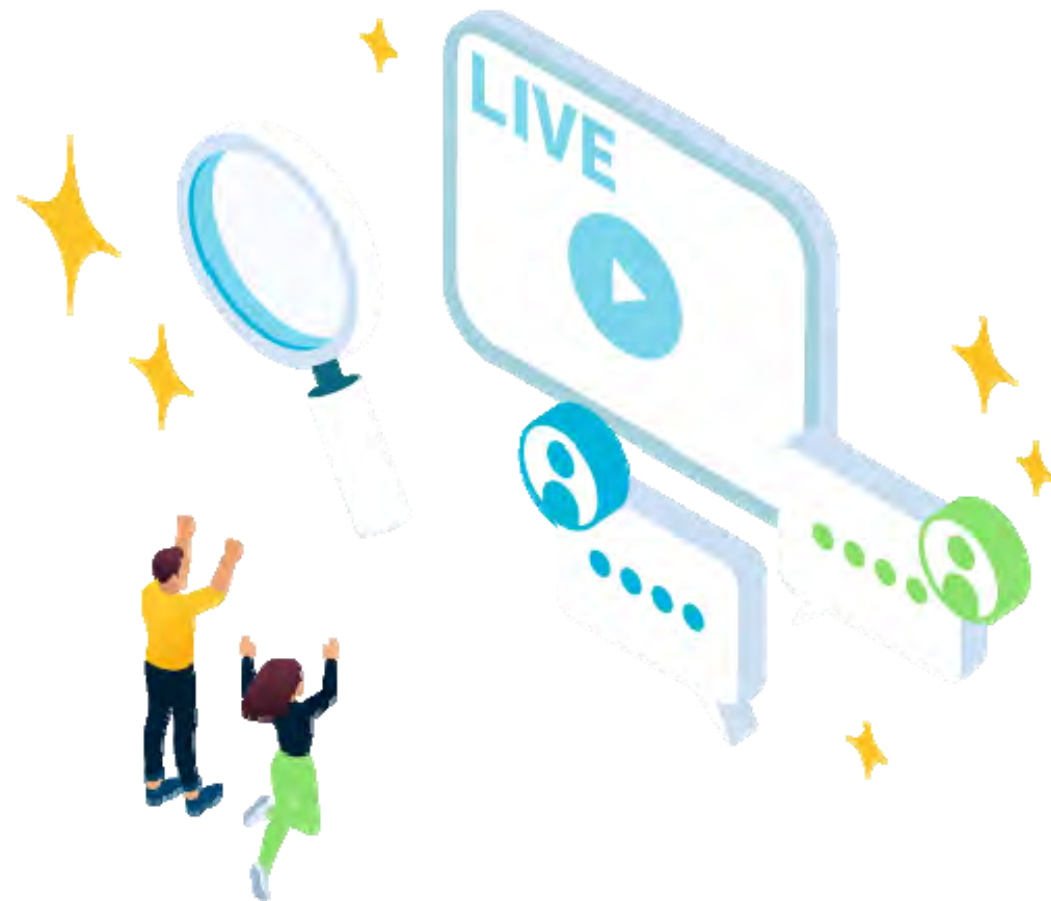
WEBイベントに興味を持ってもらいたい



バーチャル展示会で商談の機会を拡げたい

ご提案です！

話題の“バーチャル展示会”、来場者の満足度を高める仕掛けや機能を充実させてみませんか？



**ライブ配信や商品検索など
来場者の期待感に応える機能を！**

オンラインで開催するバーチャル展示会で大切なのは、リアル開催に匹敵する魅力を実現することです。ゲストを招いた特別プログラムのライブ配信、出展商品を一覧検索できるWEB機能、リアルタイムで商談できるチャット機能など、来場者が展示会に求めるサービスを実現する必要があります。



**没入感の高い展示会ブースと
豊富な情報で満足度をアップ！**

バーチャル展示会のブースでは没入感が高い空間演出が重要です。立体的な3DCGであることに加え、直感的に製品情報を閲覧できる操作性、動画やパネル画像など豊富な資料で来場者の知りたい気持ちに応える設計が欠かせません。

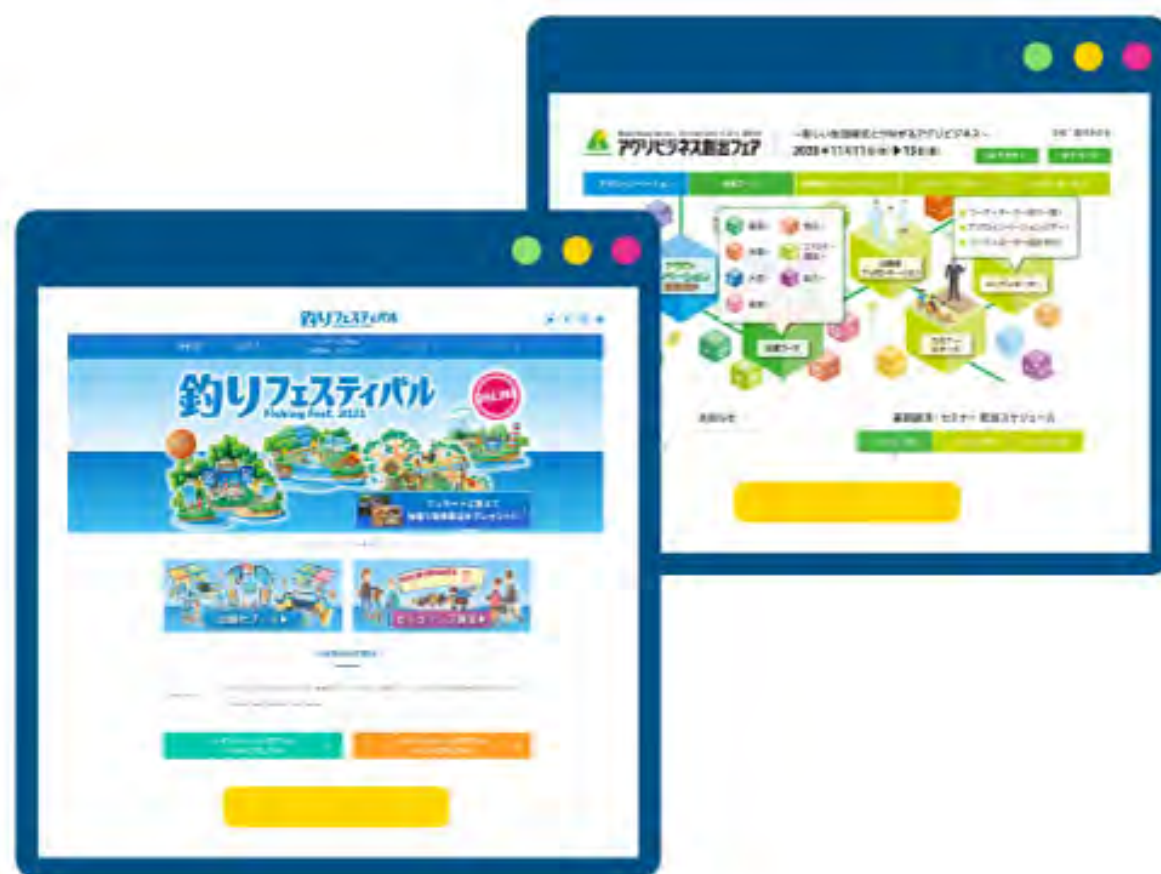


**必要なオンライン機能を集約
できるパートナー選びが成功の鍵**

来場者の期待に応えるバーチャル展示会やオンラインイベントを実現できるパートナー選びが成功の鍵です。イベントの目的と御社の事業課題を深く理解し、必要なオンライン機能を集約できる制作会社をお選びください。

フジヤの“いちおし”サービス

バーチャル展示会の企画運営から展示会ブースの制作までワンストップで対応 「バーチャル展示会 総合」



豊富な実績で御社の求める バーチャル展示会を提案！

フジヤでは、オンラインでの大型展示会から企業の展示会ブースやプライベートショーの企画制作まで、ワンストップでトータルなサービスを提供します。豊富な実績をもとに、御社の課題に寄り添いながら、最適なバーチャル展示会やデジタルプロモーションを提案します。



ARやマッピングなど リアル空間演出もトータルで

バーチャル展示会では欠かせない臨場感あふれる3DCGブースの制作やオンライン機能を使ったさまざまなコミュニケーションイベントも提案可能です。さらに、リアル空間でのAR（拡張現実）やプロジェクションマッピングなどデジタルコンテンツによる空間演出も得意としています。

導入事例 01

大型展示会イベント開催

リアルイベントにWEB機能を融合させた これからの主催展示会

大型展示会推進を得意とするフジヤは、WEB環境の特徴である世界に向けた情報発信機能や、双方向コミュニケーション機能などのWEB技術の利点を使った展示会を構築。オンライン上でリアル展示会開催時のイベント機能も盛り込み、WEB開催における集客手法も確立。今後の新たな開催手法として注力しています。

開催実績

アグリビジネス創出フェア

全国の産学の機関が有する農振水産・食品分野などの最新研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関と事業者との連携を促す場として、農林水産省が主催する技術交流展示会。



▲ オンライン特設サイト

釣りフェスティバル2021

一般社団法人日本釣用品工業会は、業界初となるオンラインイベント「釣りフェスティバル2021 オンライン」を開催。2021年は、新型コロナウイルス感染症のリスクを鑑みリアルイベント開催は中止として、釣り文化の発展と維持、多くの釣りファンの期待に応えるため、オンラインでの実施となった。



▲ オンライン特設サイト

導入事例 02

オンライン機能を使った新たなコミュニケーションイベント

リアルイベントに配信機能を組み込んだ 双方向インタラクティブ機能を持つコミュニケーションイベントの実現

コロナ渦におけるイベント開催は、人の移動・密になる事が敬遠され、今まで一つの場所に全国から参加者を集めていた盛況なイベントの姿に変化が求められました。これからは、WEB機能を使い開催場所を限定しない新たなイベントの形が求められます。

感染予防対策を施した会場を通信機能にて同時接続。 オンライン機能を最大限活用した参加型イベントの展開例

自社の配信スタジオで行う 新商品発表会

ショールームや自社会議室に配信機能を設置することにより、各分野への情報発信力、情報収集力を強化。Webと連動することにより新規顧客へのメッセージ発信・セミナー・双方向商談も可能。



他拠点会場を繋いだ LIVE試食会・新商品セミナー

感染対策として移動を少なくし、地域での開催により参加機会ロスを少なくする。また、参加型イベントアプリを使い双方向コミュニケーションを可能にすると共に、個人通信環境に依存しない機材とシステム導入による、円滑なイベント運営の実現。



導入事例 03

仮想現実(VR)を用いたディスプレイ空間の構築

リアル展示会に迫る体感！ 没入感と能動的体験を可能にするバーチャルブースの実現

リアル展示会空間の構築を得意とするフジヤは、リアル空間で培われた空間構成・造形デザイン・展示体験などを VR・WEB技術の様々な機能や効果に置き換え、リアルと遜色ない体験価値を創出します。視覚的・直感的に来場者に対して訴求効果の高いWEBプロモーションサイトを構築します。

開催実績

多数の開催実績！

【実績紹介】

- ① 国内医薬品企業 オウンドメディア内VRブース
主な機能:VRブース・オープニング映像・資料閲覧・動画閲覧
- ② 国内医薬品企業 セミナー告知VR空間サイト
主な機能:VRブース・資料閲覧・動画閲覧・アンケート機能
- ③ 大手建設会社 オウンドメディア内ビジネス特設サイト
主な機能:コンセプト動画・セルフサイトアップ機能・問い合わせ機能
- ④ 大手衣類メーカー VR空間オンラインプライベートショー
主な機能:各事業毎のサイト構築・コンセプト動画・ファッションショー

クライアントの課題を解決できるVR空間デザイン



▲ フジヤ:VRブースデモサイト

【進行中案件】

- ① メーカー:啓発プロモーションWEBサイト
- ② 専門学校:卒業展/VR機能のサイト
- ③ 医薬品企業:オンライン特設WEBブース
- ④ ゴルフクラブメーカー:オンラインVRブース
- ⑤ 食品会社:常設型VR展示会(EC連動)
- ⑥ 食品製造メーカー:
リアルイベントハイブリッド型VRサイト

<https://www.fujiya-net.co.jp/contents/online-exhibition/>

導入事例 04

拡張現実(AR)を用いた体感システムの現実

空間(VR)と時間(歴史・物語)との出会いを提供、 最先端AR技術を活かした空間計画

文化芸術空間の構築を得意とするフジヤは、AR・VR技術の様々な機能や効果を最大限に活かし、拡張現実(AR)を体感できる新たな価値創出と魅力を発信。ARアプリも用い多言語への翻訳も可能となり、幅広いニーズにも対応できるコンテンツを構築します。「歴史・文化の里」を再構築する「再生まちづくりプロジェクト」にも積極的に参入しています。

開催実績

史跡岡城跡のAR技術等を用いた魅力発信/ デジタル技術で蘇る岡城跡と旧城下町

AR技術を活用することによって現在見る事のできない疑似的な建造物を復元。今の姿と新たなAR技術による建造物を重ね合わせて展示することで、岡城本来の姿を登城者に体感機会を創出。



復元が困難な岡城跡をVR技術を用いて再現

導入事例 05

既設の展示空間を2次利用し、新たなコンテンツへと展開

撮影から制作まで短期間だから展示会の“ハイブリッド開催”も可能

実空間での展示会ブースやショールームの制作と連動した360°撮影のバーチャル展示を構築できます。展示空間の撮影の後、短時間で360°実写バーチャル展示を公開できるので、撮影の翌日から始まるリアル展示会とのハイブリッド開催も可能です。

活用実績



導入事例 06

リアル空間を拡張するデジタルコンテンツの構築

体験者の没入意識を高め 訴求テーマを感じられる時間を実現するデジタルプロモーション

多様な空間演出を得意とするフジヤは、リアル空間に様々なデジタル技術の機能や効果を取り入れ、街並みや観光地などで体験する人たちの印象に残る空間を提供します。また参加型の体験コンテンツなども組み込み観覧だけでなく 新たな体験・体感・感動の生まれる空間を構築します。

開催実績

ひろしまドリミネーション2019

プロジェクションマッピング技術を採用しキャラクター映像演出や光のショーにより、広島街並みに夜の賑わい空間を創出。様々な参加型コンテンツにより、双方向のコミュニケーション機会を構築。



レーザープロジェクターを使用して幹に顔を投影しました。

PHOTON FAIR2018

プロジェクションマッピングと、大型映像演出により、メカニックの実写の持つ迫力を空間全体で表現ストーリー性を持たせ、人を包み込む映像空間にて演出。



大型映像のプレゼンテーションが終了すると光の柱が再び点灯し、光のラインのトンネルが次の展示へ誘います。

活用事例

リアル空間を拡張するデジタルコンテンツの構築

最先端3D技術を用いて新たなプロモーションも可能 空間の価値を高めるリアル空間のバーチャル活用

展示空間演出を得意とするフジヤは、デジタル技術の様々な機能や効果を最大限に活かし、センサー技術・AR・マッピング技術・映像コンテンツなどの新たな演出手法を構築。リアル展示との融合により新たな価値の創出と空間のフレキシビリティ化を計ります。

リアル空間のバーチャル活用事例

鉄道研究施設

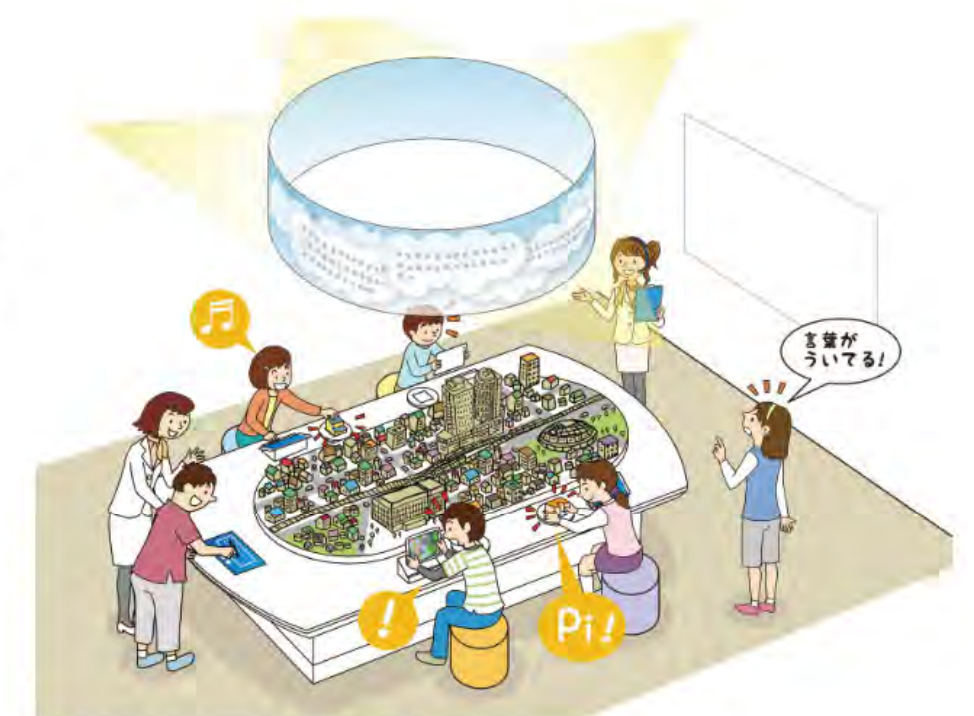
プロジェクター技術・マルチ映像システム・映像コンテンツを採用し臨場感のある体験空間の創出、没入感のある空間演出の構築。空間のフレキシビリティの解決につなげる。



奥行きが感じられる横長の映像で、駅の情報を再現!

ジオラマ模型×デジタル技術

ジオラマ模型とセンサー技術・AR・マッピング技術を採用し双方向のコミュニケーション機会を創出。デジタル技術の機能×ジオラマ模型の組合せにより興味喚起を触発する仕掛け作り。



ジオラマ模型とセンサー技術を組み合わせ
「見て・触れて・体感して」を実現。



- ✓ バーチャル展示会などオンラインイベントにワンストップで対応！
- ✓ 豊富な実績で最適なオンライン機能と運営を提案・実現します！
- ✓ リアル空間と連携した効果的なプロモーションをご提案します！

導入までの流れ



ヒアリング

ご要望と事業背景のヒアリングを行います。



調査

提案書作成のための調査を行い、プランを作成します。



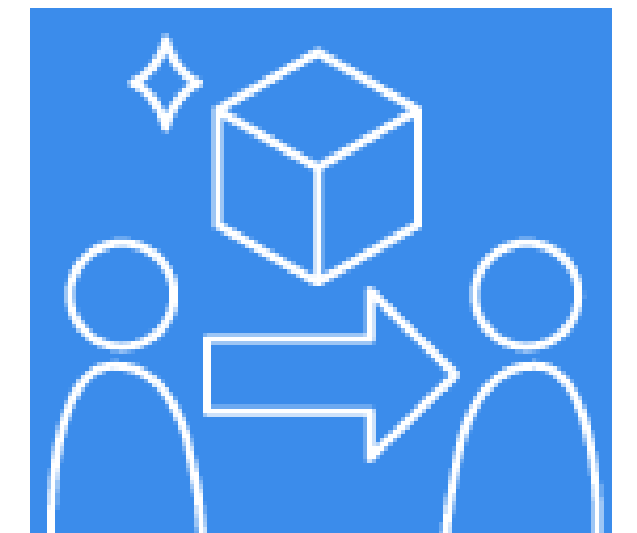
プラン・見積り のご提案・調整

プランとお見積りをご提示、ご要望に応じて調整します。



システム構築 コンテンツ制作

システム構築・コンテンツ作成を行います。



最終確認・納品

お客様の最終確認後、期日までに納品します。

会社概要

社名 : 株式会社フジヤ (Fujiya Co.,Ltd.)
 代表者 : 代表取締役社長 永田 智之
 創業 : 1928(昭和3)年 3月
 資本金 : 9,500万円
 社員数 : 343人 (2021年5月現在)
 営業拠点 : 全国16ヶ所
 URL : <https://www.fujiya-net.co.jp/>



お問い合わせ

本資料に関するお問合せはこちらまで

ご相談窓口

E-mail : jigyotokatu@fujiya-net.co.jp